



おのまち



# 社協だより



會田ミツ子様、今泉ハル様が100歳の誕生日を迎えられました。（関連記事P5）

# 令和 8 年度 小野町社会福祉協議会事業計画

## 基本方針

少子高齢化や人口減少による地域社会の脆弱化を背景に、福祉・生活課題は多様化・潜在化しています。こうした中、困難を抱える人々を支えるための支援体制のさらなる充実が必要となっています。あわせて、物価高騰の影響で生活困窮者による相談件数が急増する一方、支援を必要としながらも孤立し、課題が深刻化するケースが社会的な問題となっています。

このような中、私たちは社会福祉協議会の原点である「住民ニーズに応える事業・活動の展開」に立ち返り、あらゆる機関との連携を強化し、生活上の不安に迅速かつ的確に対応することで、常に地域住民に寄り添った支援の徹底に努めます。さらに、小野町より受託している生活支援体制整備事業「ささえ愛」をより一層推進し、住民同士がお互いに支え合う「互助」の関係を築いてまいります。また、地域生活課題を抱える方々を支援するため、行政や関係機関・団体との連携・協働を深め、社会福祉協議会に課せられた使命と役割を果たしてまいります。

また、権利擁護支援を必要とする方の早期発見・支援につなげるため、地域連携ネットワークの中核として町と緊密に連携し、誰もが安心して暮らせる権利擁護支援体制の整備を図ります。

一方、介護保険事業においては、福祉人材の不足などにより依然として厳しい経営状況が続くものと予想されます。より一層の危機意識を持って安定経営に努めるとともに、利用者本位の視点を忘れることなく、お一人おひとりの状況に合わせた細やかなサービスの提供に注力してまいります。

## 重点目標

- |               |               |                   |
|---------------|---------------|-------------------|
| ① 地域福祉活動の推進   | ④ 権利擁護事業の体制整備 | ⑦ 介護保険事業の強化       |
| ② 生活支援体制整備の充実 | ⑤ ボランティア活動の推進 | ⑧ 職員の資質向上         |
| ③ 一般介護予防事業の充実 | ⑥ 障がい者福祉事業の推進 | ⑨ 組織体制の整備と財政基盤の強化 |

## 事業計画

|   |            |                                                              |                                                        |                                            |
|---|------------|--------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 1 | 法人運営事業     | ① 役員会等の運営<br>② 人事管理<br>③ 経理事務<br>④ 会員募集                      | ⑤ 広報啓発活動<br>⑥ 苦情への適切な対応<br>⑦ 心配ごと相談事業<br>⑧ 生活困窮者自立支援事業 | ⑨ 火災等による罹災者への支援<br>⑩ 拠点福祉避難所設置<br>⑪ 百歳賀寿事業 |
| 2 | 地域福祉事業     | ① 子どもの居場所づくり事業<br>② おのまちのびのび元気サロン<br>(障がい者サロン)<br>③ 地域福祉活動団体 | ④ 在宅福祉サービス事業<br>⑤ 福祉車輛・備品貸出事業<br>⑥ 福祉教育                |                                            |
| 3 | 寄附金事業      | ① 寄附金管理                                                      |                                                        |                                            |
| 4 | 資金貸付事業     | ① 総合支援資金<br>② 福祉資金 福祉費<br>③ 福祉資金 緊急小口資金                      | ④ 教育支援資金<br>⑤ 不動産担保型生活資金<br>⑥ 要保護世帯向け不動産担保型生活資金        |                                            |
| 5 | 生活支援体制整備事業 | ① 生活支援体制整備<br>② 一般介護予防事業                                     | ③ 高齢者サロン                                               |                                            |

|    |                 |                                                                          |                                            |
|----|-----------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 6  | 小野町権利擁護センター事業   | ① 広報・啓発活動<br>② 相談業務<br>③ 利用促進業務                                          | ④ 後見人等支援<br>⑤ 地域ネットワーク構築業務<br>⑥ 日常生活自立支援事業 |
| 7  | ボランティアセンター事業    | ① ボランティア活動の推進<br>② ボランティアの育成研修（ボランティア養成講座）                               | ③ 災害救援のための体制構築                             |
| 8  | 共同募金事業          | ① 委員会・審査会の運営<br>② 赤い羽根（運動期間10月1日～3月31日）<br>③ 地域歳末たすけあい（運動期間12月1日～12月28日） |                                            |
| 9  | 小野町指定特定相談支援事業   | ① 特定相談支援事業<br>② 障がい児相談支援事業                                               | ③ 専門的な人材の確保及び養成<br>④ 関係機関との連携              |
| 10 | 小野町地域包括支援センター事業 | ① 総合事業・指定介護予防支援事業<br>② 包括的支援事業（地域包括支援センター運営）                             | ③ 包括的支援事業（社会保障充実分）                         |
| 11 | 小野町居宅介護支援センター事業 | ① ケアマネジメントの充実<br>② 介護支援専門員の資質向上                                          | ③ 各関係機関との連携強化                              |
| 12 | 小野町デイサービスセンター事業 | ① 通所介護計画に基づくサービス提供<br>② 機能訓練<br>③ アクティビティ（集団でのレクリエーションや創作等）              | ④ 入浴サービス<br>⑤ 食事サービス<br>⑥ 運営推進会議           |
| 13 | 基金運営事業          | ① 積立金管理                                                                  |                                            |
| 14 | 日本赤十字社事業        | ① 社員募集（5月～6月）<br>② 非常災害発生時の救援活動                                          |                                            |

## 令和 8 年度 当初予算

### = 収入 =

|                   |                                                                                                 |               |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 会員会費              | 一般会員会費、特別会員会費収入                                                                                 | 822,000 円     |
| 寄付金               | 篤志、御遺志                                                                                          | 3,355,000 円   |
| 補助金               | 町活動補助金、県協補助金、<br>県共同募金会配分金収入                                                                    | 4,760,000 円   |
| 受託金               | 生活支援体制整備事業、一般介護予<br>防事業、権利擁護センター事業、相<br>談支援事業、地域包括支援センター<br>事業受託収入、生活福祉資金貸付事<br>業収入、老人クラブ事務受託収入 | 49,754,000 円  |
| 事業収入              | あんしんサポート利用料収入                                                                                   | 259,000 円     |
| 介護保険<br>事業収入      | デイサービスセンター事業収入、<br>居宅介護支援センター事業収入、<br>包括支援センター事業収入                                              | 146,769,000 円 |
| 障がい福祉<br>サービス事業収入 | 相談支援センター事業収入                                                                                    | 2,800,000 円   |
| 受取利息配当金<br>収入     | 預金利息                                                                                            | 290,000 円     |
| その他の収入            | 受入研修費、ボランティア保険<br>事務費等                                                                          | 16,000 円      |
| その他の活動<br>による収入   | 積立資産取崩収入、<br>拠点・サービス区分間繰入金収入                                                                    | 44,897,000 円  |
| 合 計               |                                                                                                 | 253,722,000 円 |

### = 支出 =

|                 |                              |               |
|-----------------|------------------------------|---------------|
| 人件費             | 人件費                          | 164,990,000 円 |
| 事業費             | 介護用品費、保健衛生費、<br>車輻費ほか        | 17,075,000 円  |
| 事務費             | 保険料、通信運搬費、賃借料ほか              | 29,090,000 円  |
| 共同募金配分金<br>事業費  | 各福祉団体助成金、<br>歳末たすけあい事業費支出    | 1,005,000 円   |
| 助成金支出           | サロン事業助成金、<br>在宅サービス事業費支出     | 1,628,000 円   |
| 固定資産取得<br>支出    | 建物付属設備取得支出                   | 868,000 円     |
| その他の活動<br>による支出 | 積立資産積立支出、<br>拠点・サービス区分間繰入金支出 | 39,066,000 円  |
| 合 計             |                              | 253,722,000 円 |



# 善意のご寄付ありがとうございました

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご寄付をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせていただきます。

また、多くの方々より物品のご寄贈をいただきました。

今回は令和8年2月から令和8年5月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。(敬称略)

## 篤志

- 株式会社ジャパンビューティプロダクツ
- 小野町シニアお元気会
- 小野町グラウンドゴルフ協会



株式会社ジャパンビューティプロダクツ様



小野町シニアお元気会様



小野町グラウンドゴルフ協会様

## 遺志

芹澤 誠 (中通)(故妻 芹澤 ミツ子)  
 齋藤 満 広 (中通)(故母 齋藤 米子)  
 宗像 若 菜 (浮金)(故義父 宗像 金吾)  
 村上 昭 一 (谷津作)(故母 村上 アキ子)  
 先崎 政 福 (横町)(故母 先崎 文子)  
 矢内 英 利 (菖蒲谷)(故母 矢内 富)  
 斎藤 裕 之 (反町)(故母 斎藤 トキ子)  
 村上 恵 美 (小戸神)(故父 村上 親明)  
 柴田 健 太 (谷津作)(故父 柴田 春太郎)  
 近野 泰 弘 (小野赤沼)(故父 近野 定夫)  
 板橋 肇 (吉野辺)(故妻 板橋 キヨ子)  
 矢吹 茂 (小野赤沼)(故妻 矢吹 トモ子)  
 大和田 尚 志 (中通)(故父 大和田 貞雄)  
 柏原 尚 (小戸神)(故母 柏原 ツチヨ)  
 郡司 昭 一 (小戸神)(故母 郡司 セツ)

会田 雄 一 (飯豊中)(故母 会田 千枝子)  
 阿部 安 男 (塩庭一区)(故母 阿部 トメ子)  
 国分 芳 典 (小野山神)(故父 國分 英郎)  
 宗像 文 夫 (飯豊下)(故母 宗像 孝子)  
 村上 一 (飯豊上)(故母 村上 澄)  
 田村 良 一 (上羽出庭)(故妻 田村 眞砂子)  
 佐藤 正 一 (夏井)(故母 佐藤 セイ)  
 宗像 信 継 (仲町)(故母 宗像 美代子)  
 佐藤 勝 彦 (飯豊上)(故姉 久野 百合子)  
 矢吹 悟 (大八)(故父 矢吹 政吾)  
 松本 真 洋 (塩庭二区)(故母 松本 美代子)  
 長岡 由香里 (反町)(故義父 長岡 義晴)  
 生天目 安 行 (浮金)(故母 生天目 竹)  
 たから や (浮金)(故妻 宗像 すみ子)  
 折笠 澄 子 (荒町)(故妹 折笠 百合子)

## 寄贈

令和8年3月10日(火) カーブスおのタウンコムコム様より食品の寄贈がありました。

カーブス様では「地域密着の健康インフラ」を目指し、地域に根差した取組みのひとつとして活動を推進されており、利用者様からご協力いただいた食料品を全国の施設・団体に寄贈されています。寄贈品は社会福祉貢献活動に役立たせていただきます。



# 小野町デイサービスセンターだより

## 《百歳賀寿》

2月に會田ミツ子様（写真左）、4月に今泉ハル様（写真右）が100歳を迎えられました。會田ミツ子様は大きな声で「ばんざい！」と喜びを表現されました。

今泉ハル様はカラオケで「二輪草」を披露されました。  
元気いっぱい、笑顔いっぱいのお二人でした。



## 《お花見散歩》

4月の中旬、桜の花が満開になった頃、毎年恒例のお花見散歩を開催し、こまち荘の周りを職員と一緒に歩きました。



【小野町デイサービスセンター 電話 0247-72-6777】

## 事務局 局長就任挨拶



村上 昭一

4月1日付けで小野町社会福祉協議会の事務局長に就任いたしました。社会福祉協議会での勤務は今回が初めてですが、小野町の福祉向上のため、微力ではございますが誠心誠意職務に取り組んで参ります。

なお、社会福祉協議会が運営する居宅介護支援センター、地域包括支援センター、デイサービスセンター、指定相談事業所の所長も兼任いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 小野町居宅介護支援センターだより

### 寝たきり（寝かせきり）にしない介護

要介護者の安全を重視するあまり過度な安静を続ける事は、体全体の機能を低下させ、寝たきりなどを招く恐れがあり逆効果です。使える身体機能を生かして、なるべく自力で体を動かしましょう。少しずつでも生活空間や行動範囲が広がっていけば、要介護者の自立への意欲につながります。

#### ＜体を積極的に動かすために＞

##### 寝室の環境整備

##### ●安全で快適な寝室づくり

長い時間を過ごす寝室は自室ともなり、安全とともに快適さを重要視したいところです。また、頻繁にいくトイレを考えると近い部屋を選びたいものです。

##### ●介護するならベッドがいいの？

布団に比べてベッドの方が立ち上がりやすく介護しやすいのは確かですが、重度の介護が必要でなく自立を目指す介護であればベッドにこだわる必要はありません。本人の慣れや好みに合わせましょう。朝晩の布団の上げ下ろしが身体機能の維持や向上に繋がる場合もあります。



【小野町居宅介護支援センター 電話 0247-72-6377】

## 小野町地域包括支援センターだより

### 高齢者消費者被害防止

悪質業者や詐欺犯は「だましやすい人」を狙います。被害にあわないためには、「私は大丈夫」という思いこみを捨て、「私は狙われている」と自覚することが大切です。

#### ＜自宅訪問でだまされないために＞

- ① 知らない業者は信用しない。家にもいれない。
- ② いらないものを勧められたら、あいまいな返事をせずきっぱりと断る。
- ③ 契約を急がされてもその場で契約せず、家族や友人に相談する。

#### ＜電話でだまされないために＞

- ① 「お金」「キャッシュカード」「暗証番号」「還付金」の話が出たら詐欺を疑い、すぐに家族や友人、警察に相談する。
  - ② 警察・行政機関・銀行の名前を出されても、安易に信用しない。
- ☆ 留守番電話機能や防犯機能（警告アナウンス、自動録音機能）付き電話機を活用することも被害防止に効果的です。



少しでも「おかしいな」「だまされたかも」と思ったら、すぐに家族や消費生活センターに相談しましょう。

※消費者ホットライン ☎局番なし 188

（お住まいの近くにある消費者センターなどの相談窓口につながります）

地域包括支援センターは、高齢者の相談窓口になっております。心配ごとはお気軽にご相談ください。

【小野町地域包括支援センター 電話 0247-72-2128】

# 生活支援コーディネーターだより

## 生活支援体制整備事業

### 有償ボランティア事業「ささえ愛」

日常生活の“ちょっとした困りごと”をお手伝いします！

#### 支援内容

##### 家事支援

- ◆ゴミ分別・ゴミ出し
- ◆買い物代行
- ◆簡単な掃除・調理・洗濯・洗濯干しなど

##### 作業支援

- ◆電球・電池交換
- ◆玄関周りの草むしりや雪かき
- ※機械を使用しない

##### その他

- ◆体調確認・見守りを含めたお話し相手
- ◆灯油入れ、精米
- ◆受診付き添い
- ※送迎は行えません

65歳以上の  
町民の方  
が利用できます

##### 利用料金

**30分 200円**（60分は400円）

※利用前に利用券の購入が必要です。  
小野町社会福祉協議会にて購入できます

利用はもちろん、  
**支援者も大募集**  
しています♪

“ささえ愛”は、「住民同士の支え合い」のもと行われる活動です。

利用をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
お問い合わせや相談だけでも大丈夫です！お気軽にどうぞ♪

**小野町社会福祉協議会**

**☎ 0247-72-6866**

＜窓口開設時間＞ 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分まで  
（土日祝祭日はお休みのため、窓口対応はできません。ご了承ください。）

# 小野町権利擁護センターだより

こんなこと困っていませんか？

障がいのある子どものこれからが心配

親が認知症になってしまい  
預貯金の払戻しができない



身に覚えのない契約をしてしまい多額の請求が来てしまった

成年後見制度を利用したいけどよく分からない。

成年後見制度の相談は権利擁護センターへ!!

電話 0247-72-6866

## 小野町赤十字奉仕団総会

令和8年4月7日(火)小野町勤労青少年ホーム小ホールにおいて、令和8年度小野町赤十字奉仕団すみれ会総会が開催されました。令和7年度事業・決算・会計監査報告及び令和8年度事業・予算計画(案)、役員改選についての議題が挙げられました。



## しあわせ金婚夫婦表彰受付

福島県老人クラブ連合会及び福島民報社では、結婚して50年、めでたく金婚式を迎えられるご夫婦の表彰を行っています。該当する方は、小野町単位老人クラブ会長、または当協議会までお申し込みください。

- 対象 昭和51年1月1日から昭和51年12月31日までに結婚されたご夫婦  
※なお、昨年までに申し込みの手続きをされなかったご夫婦も対象となります
- 受付期間 令和8年7月3日(金)まで  
※老人クラブに入会されていない方も対象となります



## サマーショートボランティア受付

高校生を対象に、夏休みの期間を利用して、小野町内の福祉施設や児童施設などで3日間のボランティア体験を行うサマーショートボランティアスクールを実施いたします。

- 対象 あぶくま柏鵬高校小野校舎生徒または町内在住の高校生
  - 受付期間 令和8年7月10日(金)
- 申込については、下記までご連絡ください  
【小野町社会福祉協議会 電話 0247-72-6866】



## インフォメーション

社会福祉法人小野町社会福祉協議会  
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字美売57番地1  
TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471  
E-mail ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp

- 小野町ボランティアセンター  
TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471
- 小野町権利擁護センター  
TEL 0247-72-6866 FAX 0247-71-0471
- 小野町指定特定相談支援事業所  
TEL 0247-61-6101 FAX 0247-71-0471
- 小野町居宅介護支援センター  
TEL 0247-72-6377 FAX 0247-71-0471
- 小野町デイサービスセンター  
TEL 0247-72-6777 FAX 0247-72-6790
- 小野町地域包括支援センター  
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品ノ木111  
TEL 0247-72-2128 FAX 0247-61-6102



小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。